みなみしまばらし 議会だより

NO.81
令和8年
10月30日発行



「瀬詰崎展望台」　撮影：山本　健一郎

CONTENTS

- 令和８年度一般会計・企業会計補正予算 …… Ｐ２～Ｐ３
- 令和７年度企業会計決算 …… Ｐ３
- 一般質問 …… Ｐ４～Ｐ10
- 委員会活動 …… Ｐ11～Ｐ12
- その他 …… Ｐ13～Ｐ16

R8 令和8年度 南島原市一般会計補正予算(第3号)

補正額 5億6,978万5千円増額 可決

予算概要

長期化する物価高騰への直接的な生活・事業者支援を主軸としつつ、世界遺産センターの開業に向けた環境整備、安全確保を目的とした公共インフラの維持補修、そして国や県などの財源を活用した教育・医療体制の充実を図る内容



新規事業・事業拡大、新たな施策・取組の着手に要する費用

2億4,162万8千円増



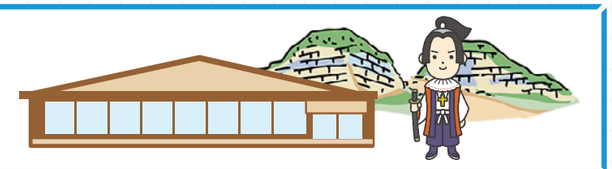
• 商工振興対策事業（いーとばいキャンペーン・事業者支援）	167,745千円
• 地域クラブ支援事業（地域部活動展開等の推進委託）	28,930千円
• スポーツ・文化活動支援事業（児童・生徒の大会出場等支援）	5,420千円
• 安心な医療体制の確保推進事業（診療所の開設・事業承継補助）	19,415千円
• B&G海洋スポーツ振興事業（コンサルティング業務委託）	3,300千円
• 高齢者福祉施設整備事業（非常用自家発電設備導入支援）	8,330千円
• 有機農業等推進事業（「みどりの食糧システム戦略」）	3,515千円
• 自転車歩行者専用道路ソフト事業（「弱虫ペダル」スタンプラリー）	3,300千円
• 観光諸費（世界遺産センター完成に向けた周遊タクシー運行）	1,673千円



世界遺産センター開業に要する費用

1,431万8千円増

- 世界遺産センター管理費



経年劣化への対策、安全確保、放置艇の撤去など物理的な維持補修に要する費用

8,259万5千円増

• 市道維持管理事業（市道補修、倒木撤去、機械借上等）	23,500千円
• 河川維持管理事業（河川補修、放置船舶撤去等）	6,775千円
• 社会体育施設管理整備事業（合併浄化槽取替工事）	45,194千円
• 公共交通対策事業（猛暑・ゲリラ豪雨対策）	7,126千円



事業内容の見直し・物価高騰対応に要する費用

見直し後 721万6千円増

• 中学校施設整備・改修事業（事業の見直し）	△22,784千円
• 世界遺産センター整備事業（急激な物価高騰対策）	30,000千円

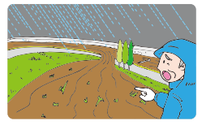


R8 《専決》令和8年度 南島原市一般会計補正予算(第2号)

補正額 1,407万円増額 承認

予算概要

令和８年６月23日から24日の豪雨により被災した農業施設及び公共土木施設に係る災害復旧事業に要する経費の計上



農地等災害復旧事業に要する経費

830万円増

公共土木施設災害復旧事業に要する経費

577万円増

R8 令和8年度 南島原市水道事業会計補正予算(第2号)

補正額 219万8千円増額 可決

R8 令和8年度 南島原市下水道事業会計補正予算(第1号)

補正額 252万6千円増額 可決

令和7年度　企業会計歳入歳出決算

認定

水道事業会計

- 総 収 益　12億9,018万7千円
- 総 費 用　11億　651万9千円
- 純 利 益　1億8,366万8千円

給水人口	給水件数	年間総配水量
36,421人	16,880件	4,970,049㎥

下水道事業会計

- 総 収 益　5億9,246万8千円
- 総 費 用　5億　417万1千円
- 純 利 益　8,829万7千円

水洗化人口	水洗化件数	年間処理水量
3,961人	1,985件	501,905㎥



一般質問

第２回定例会では、１３人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
今定例会での一般質問の要旨は、期限までに提出があった原稿を掲載しています。

議会を動画で見よう！
- ◆インターネットでは録画配信している本会議全体の様子がご覧になれます。
- ◆スマートフォンやタブレット端末などで、右側にある二次元バーコードをカメラで読み取り、表示された文字を押してみてください。
- ◆一般質問は、一般質問記事の内側にある二次元バーコードを読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。

南島原市議会　中継

島原半島西回り道路の早期実現について

議員　構想路線から個別路線調査へ進め、時間雨量30ミリで通行止めとなる国道２５１号権田―赤間間の先行整備を、国・県へ働きかける考えは。

市長　島原半島西回り道路は市民生活を支える「命の道」である。権田―赤間間は緊要性が高く、先行着手という形で取り組みたい。雲仙市とも連携し、国・県へ働きかける。

と認識し、市全体で体制づくりを考える。



命の道（生成AI画像）

質問の様子を動画で見よう

介護・福祉のまちづくりと介護基盤の確保について

議員　「魅力と競争力のある介護・福祉のまち」を、事業者や職員の声を聴きながら進める考えは。また、人材確保や、加津佐町で減少する入所機能をどう考えるか。

市長　関係者の意見を聴く場を設け、実現可能性の高いものから取り組む。市外からの人材や外国人材を含め、住居、資格取得、研修、生活面などの多角的な定着支援を検討する。入所機能の減少は、高齢者と家族の安心した生活に関わる重大な課題果目標を定め、進捗を議会や市民等の参画やアドバイザー的な人材の登用も視野に入れる。自動運転は候補地域や路線、運行方法を検討し、交通事業者と協議して実証実験につなげたい。空飛ぶクルマも、機会があれば前向きに取り組みたい。

市長所信表明とDX推進アクションプランの整合及び次世代モビリティの実装について

議員　所信表明に掲げたAI、ドローン、自動運転などを、DX推進アクションプランにどう反映するのか。市民や事業者がDX施策に参画する仕組みを設け、自動運転や空飛ぶクルマの実証実験に取り組む考えは。

市長　所信表明とDX推進基本方針の整合を図り、必要に応じてアクションプランの見直しや項目追加を行う。事業ごとに成



日向栄司 議員

「命の道」島原半島西回り道路の早期実現へ

市長　権田―赤間間の先行着手に取り組みたい。

人口減少対策について

市長　危機感を持って取り組まなければならない問題だと思う。



酒井光則 議員

道路網の整備について

議員　国道２５１号の通行止め時、迂回路となる広域農道は草木や竹が覆い被さり通行に支障をきたしている。除草作業は行われているが、追いついていない。迅速な対応をお願いしたい。

農林水産部長　作業員４名で一年を通じて除草作業を行っている。通行に支障のある高い木や枝葉については、優先順位を定めて適正に管理したい。

医療供給体制の確保について

議員　医療機関の相次ぐ閉院により加津佐町は無医地区となっている。市民が住み慣れた地域で安心して住み続けられるためには、医療を確保することが必要だ。今後どのような医療供給体制を講じる考えなのか。

市長　加津佐町には医療機関がないという状況なので、早いタイミングで医療サービスができるようにしなければならないと考える。

農業振興について

議員　農業は、地域経済を支え、農村環境を守り、地域を維持するために重要な基幹産業だ。しかし、農業者の高齢化、担い手不足、生産資材の高騰、気候変動など農業を取り巻く環境は厳しいものがある。これからの南島原市の農業をどの様に位置づけ、次の世代に残して行こうと考えるのか伺う。

市長　あらゆる手段を通して農業を魅力ある産業にしていく必要がある。

農地基盤整備事業について

議員　本市農業の将来を左右する基盤整備事業の推進について、基本的な考えは。

市長　農地の基盤整備事業は農業の振興を図るために非常に重要な施策と考えている。

スマート農業について

議員　スマート農業をどの様に位置づけ、農家への普及、導入を進められるのか考えを伺う。

市長　地域の特性に適したスマート農業を普及させて所得向上につなげたい。

その他の質問

○有害鳥獣対策について
○耕作放棄地対策について



ドローンによる防除作業（生成AI画像）

エバーグリーンに振り込んだ9千万円の返還について

市長　弁護士とも相談し対応する



田中次廣 議員

市長の所信表明について

議員　所信表明に、ごまかさず、すぐ動く市役所に変えるとあるが。

市長　何かあったときすぐそこに行き、現場で確認し解決策を探るということになる。私も含め対応していくということ。ごまかさずというよりも、所信表明では誠実でという表現になっている。情報開示がまず最初に来るわけで、常に市民の皆様、それ以外のマスコミ等に対しても情報開示の姿勢、スタンスは貫いていきたいと思っている。

サテライトオフィス事業について

議員　工事に関わった下請業者を刑事告発を行っているが、進捗状況は。

地域振興部長　警察においては、捜査をされたが、犯罪事実を認定するに足る証拠の確認はできていないとのことで、告発状の受理には至っていない。

議員　市長は必要があれば刑事告訴、民事回収などの法的措置を視野に真相解明と資金回収を進めるとの事であるが、仮に9千万が返還されない場合、市長はどのような対応を考えているのか。

市長　一般論的な話をすると、民事と刑事を絡めながら資金回収を図らないと難しいと思っている。構成要件を調べながら告訴できないか検討を行うということ。民事についても、お金がなくなっているのは市。今のエバーグリーンに対する不当利得返還請求だが、これ一本でどこまでやっていくのかは検討しないといけないと感じている。係争中なので弁護士とも相談をする。

質問の様子を動画で見よう

自転車歩行者専用道路整備事業について

議員　当初の事業費35億が現在70億になっているが、令和10年3月完成するのか。

建設部長　事業費70億で、令和9年度末に完成する。

議員　有馬川等の橋梁工事において会計検査で指摘を受け工事のやり直しを行うがどの程度の金額が必要なのか。

建設部長　約3億円と見込んでいる。会計検査で指摘を受けた分は補助対象外となる。

有馬川の橋梁

本市の将来像は

市長 一言で言うと次世代に誇れるまちの実現。



松本添花 議員

市長の市政運営について

議員　市民の声を市政に反映する仕組みへの取組は。

市長　皆さんと情報交換、意見交換、直接対話の場を市民会議として開催していきたい。

議員　チェンジ、シン・南島原市へと1期4年間での主な取組は。

市長　一番取り組まないといけないのは、やはり信頼回復であると思っている。サテライトオフィス問題にきちんとめどをつけるために再発防止策、組織としての基盤整備、内部統制の強化を急いでやる。また、人口減少問題も構造的に重要である。あらゆる手段を通して地道にやっていく。

地域防災の強化について

議員　行政・消防団・自主防災組織・自治会等の連携強化についての取組は。

総務部長　今年度は深江地区を対象にした訓練を計画している。訓練を通して自分たちの地域は自分たちで守るという共助の意識を醸成し、行政、消防団、自主防災組織、自治会など一体となった防災体制の強化を図っていく。

議員　高齢者、障がい者等の要配慮者への支援体制への取組は。

福祉保健部長　一人で避難所まで避難することが困難な方を避難行動要支援者として位置づけ、災害発生時において避難支援が適切になされるよう、避難場所や避難経路、避難支援者や配慮情報を記載した個別避難計画の作成について、令和5年度から本格的に取り組んでいる。令和5年度・6年度については地域における洪水や津波、土砂災害等のハザード区域内に居住される対象者の計画書の作成支援に取り組んでいる。対象者は159名。そのうち91名が作成済み。令和7年度には、ハザード区域外に居住される要支援・要介護高齢者を対象に実施。今年度は、同じくハザード区域外の障がい者の方を対象に計画作成の支援を進めている。令和7年度の対象者は294名。そのうち作成済みは98名。今年度の対象者は370名で作成を進めている。

議員　地域防災強化に向けた具体的な取組は。

市長　とにかく訓練をやっていくことが一番必要。

質問の様子を動画で見よう



過去の防災訓練の様子

市内小・中学校体育館の空調設備整備は

教育長 令和15年度を目途に、学校施設環境改善交付金を活用した設置に向け検討中。



末続浩二郎 議員

教育支援について

議員　市内で運営されるフリースクール等を利用する保護者への支援は。

教育次長　フリースクールでは、特色を生かし様々な活動が行われているが、県内で補助金を交付している例はない。

議員　例がなくとも子供たちのために支援が必要。八割が経済的不安を抱いており、保護者へ支援する考えは。

教育次長　不登校児童生徒の実態・他市町の状況を踏まえ慎重に判断する。

議員　集団生活、集団環境を克服し自立することは地域の力となる。

熱中症対策の推進について

議員　口之津小学校体育館の空調の設置の進捗は。

教育次長　6月設計業務委託、9月末設計完了予定、交付金申請中で採択次第着手。完成は9年度予定。

議員　コレジヨホールの空調設備整備は。

教育次長　専門業者の改善策提案を受け、大規模改修の為、総合的に検討し対応策を決定したい。

交通安全の確保について

議員　県道雲仙有家線（西有家工区）の整備に併せ歩道整備が必要。

市長　県では通学路点検など要望を受けた際は、他工区の進捗状況を確認し、検討されるとのこと。

老人介護について

議員　市内介護施設における従事者確保状況は。

福祉保健部長　人員配置基準があり、運営事業所では確保されている。

議員　休止、廃止も考えられる為、確保支援を。養護老人ホームの運営は。

福祉保健部長　加津佐は入所者減少により閉鎖予定。入所者は年内に転所完了見込み。

議員　次期介護保険事業計画における特定地域・特定地域居住サービスの取組は。特定地域指定の可能性は。

福祉保健部長　人材確保が困難な事業所の存続、経営安定化、地域格差是正が図られる。地域指定に向け取組中。認定は不確定で、メリットがある。

議員　サービス提供ができる体制整備が大切。

質問の様子を動画で見よう



歩道整備が求められる県道

サテライトオフィス問題について

市長 民事、刑事、行政、この3点で解決に向けて進めていく



井上修一 議員

サテライトオフィス問題について

議員　既に一定の対応や調査が重ねられてきた中で、今回、新市長が打ち出された対策会議がこれまでの方針とどのように連動し、どのような役割を担っていくのか。

市長　これまでやったことをもう一回見直し、私が先頭に立ち、市を挙げて、対策本部に近いようなものとして立ち上げる。いずれにしても資金回収という面の民事的なところ、さらに、刑事事件としての可能性、行政事務としての不備など、これらの3つの局面について、きちんと対応していく。

自転車歩行者専用道路について

議員　国の定めるナショナルサイクルルート認定に向けての考え、取組は。

地域振興部長　今、島原半島3市と長崎県と連携し、島原半島一周約100㎞のナショナルサイクルルートの認定に向け、取り組んでいる。それから、天草市や有明海一帯を周遊するサイクリングロードも含め、広域的な連携を図りながら取組を進めている。

市長　補足として、先日、既に認定されている天草市長と話す機会があり、天草との連携も一つの考えとしてある。

令和8年熊本地震の教訓に基づく災害物流体制の構築と、避難所における食環境の改善について

議員　今回、熊本の支援をされた福岡市の高島市長の記者会見でも指摘された、物流停滞（ラストワンマイルの課題）の対策として、災害物流専門家研修が県内で行われる予定だが。

市長　非常に重要なことで、ぜひ、参加して情報収集したい。

議員　キッチンカー協会との防災協定締結の進捗状況は。

総務部長　今月以降、早い時期に予定している。

質問の様子を動画で見よう



自転車歩行者専用道路

サテライトオフィス事業問題で、市長が思う解決とは

市長 市民の納得感だと思う。



吉田幸一郎 議員

議員　所信表明の対立ではなく対話、先送りではなく決断、思いつきではなく根拠を重んじる姿勢を踏まえ、市民の信頼回復に向けた具体的な取組とエビデンスに基づく行政運営の推進体制について見解を聞きたい。

市長　市民から信頼を取り戻すには、サテライトオフィス事業もそうだが、透明性のある行政運営を心がけたい。これが不可欠であると思っている。事業を進める時に、目的、必要性、費用、進捗状況、期待される効果を分類して、きちんと整理する事で、どういう事業なら進められるかという基準が出来てくると思う。だから数値化して市民に分かりやすく説明していきたいと思っている。

議員　社会的投資収益率を用いて事業の見直しを行うと言われているが、社会的投資収益率とは。

市長　民間の事業を経済的な見方として、例えば発電所を造るとか、かかったお金と出来た事によって得られる収益を計算して、抱えたコストに対して見合う収益があるかを見るのが、社会的投資収益率だが、これをそのまま市役所の役割を分析するときに使えるかと言うと結構難しいところがある。

議員　自主財源が乏しい中で、投資的事業の優先順位づけと公共施設の統廃合に向けた削減目標についての見解は。

市長　今まで優先順位としての基準的なものがなかったのが1つ反省点としてある。基準として社会的投資収益率の導入について議論をしている。削減目標は、今後見込まれる更新経費を35％削減していく。どこを削減するかは、そこから得られるメリットや近隣住民、利用者に十分配慮しながら優先順位をつけていきたい。

質問の様子を動画で見よう

豊穣の秋　深江町

議員　新財源として、ふるさと遺贈とは何か。

市長　将来亡くなった場合、生前のお約束で持っておられる財産のうち全部または一部を南島原市に寄附していただく制度。

熊本地震について

地震訓練は庁舎内でも、来客者も含めた訓練をすべきと思うが。

総務部長 地震訓練はやっていないので火災訓練を参考にして検討する。



黒岩英雄 議員

議員　市長は、このたびの地震で何を感じどのような指示をされたのか。

市長　私自身もこれだけの地震を直接自分の体で受けたのは初めてで、したがって、ちゃんと備えないといけないというのを強く感じた。すぐ災害対策本部を設置して避難所を開設し自分たちの問題として指示した。

　人的被害はなかったが、公共施設では庁舎の壁のひび割れ、老人福祉センター、北有馬保健センター、北有馬こども園の天井板、柱のひび割れ、空調の故障、農村婦人の家の壁、瓦等の被害があった。建物以外では、市道、農道、日野江城跡の崖の崩落等被害があった。

議員　市の施設の総被害額は。概算でいい。また、庁舎内での地震訓練は実施しているのか。

総務部長　今把握している概算では7，800万円。民間では25件で被害額は分かっていない。地震訓練は実施していないが、今後検討していきたい。

議員　市長は所信表明の中で、市民の困り事は、市役所の机の上だけでは分からないので、私自身が地域へ出向き、市民の声を聞き、職員も現場を見ると、そしてできるだけすぐに動く、そういう市役所に変えていくと答弁された。今回の地震ではどこか行かれたか。

市長　所信表明で話していることを私もやっていかないといけないと思ったが、こと災害については、私も持論があって、リーダーはあんまり現場に行かずに中心に置いていろんな指示を飛ばしたほうがいいという持論を持っているので、今回はむしろ対策本部にずっと詰めていたという状況だった。

議員　それは分かる。でも、一応落ち着いたら回れると思うが、回れた施設もあるわけだから、「市長はちらっともせん」と、被害が多かった北有馬地区から声が沢山あった。



災害廃棄物仮置場

質問の様子を動画で見よう

災害時における避難所の環境整備と廃棄物処理について



小田原あや 議員

総務部長 災害用トイレの設置・使用訓練については、各学校からの要請があれば積極的に受けたい

議員　県の試算では本市の地震被害想定は最大震度6で約2万6千人の避難者が出ると想定されているが、本市では最大何人の避難者を想定しているのか。

総務部長　人口の約5％の2千人を想定。

議員　過去の避難所の利用実績はどうか。

総務部長　近年では令和2年台風10号の際、男性721人、女性1，203人、合計1，924人。

議員　県の資料で本市の備蓄目標は未達成だが、具体的に何が不足しているのか。

総務部長　規定では災害用トイレが100基必要だが70基しかなく、不足分30基については購入に向け調整中。

議員　災害用トイレは市内のどこに保管されているのか。

総務部長　現在、見岳の防災倉庫1か所に保管。

議員　備蓄場所から各避難所へどのような搬送手段を想定しているのか。

総務部長　車で運ぶしかない。道路が寸断された場合、搬送は難しいが現状は1か所に配備。分散配備の検討も必要。

議員　各避難所において災害用トイレの設置場所をあらかじめ検討しているのか。

総務部長　設定していないため、今後設定していきたい。

議員　職員に限らず地域や学校での災害用トイレの設置訓練や使用訓練を行う考えはあるか。

総務部長　設置訓練の中で行い、各学校からの要請があれば積極的に受けていきたい。

議員　廃棄物処理や施設管理等を委託している事業者との災害発生時の対応について、具体的な取決めはあるか。

環境水道部長　大規模災害時の詳細な取決めや協議はできていないため、今後、情報交換や協議の場を作りたい。

議員　熊本地震後、市民に向けSNS発信があってもよかったのではないか。

市長　オフィシャルなツールを確立し、責任ある情報発信に努めていく。



災害備蓄品一例(簡易ベット・災害用トイレ)

医療体制について

議員　市長の現状評価と今後の展望は？

市長　医師会であるとか、既存の医療機関と連携も取りながら、とにかく医師数の確保に努めていかないといけないし、さらに医療体制ということについてもきちんとそろえていかないといけないと思っている。

議員　医療提供体制確保事業補助金の実績は？

福祉保健部長　布津町の医院からの申請があり、今回の議会において、補正予算を提案している。

“絆”特区を活用したドローンの計画は？

市長　実証実験も含めて、とにかくやっていきたいと思っております。



寺沢佳洋 議員

議員　無医地区化している加津佐地区への対応は？

市長　とにかく急いでやらないといけないというのが私の気持ちである。

歯科医療体制について

議員　市長の現状評価と今後の展望は？

市長　布津と北有馬には歯科医がなく、少し偏りがあると感じている。

議員　歯科偏在に対しての取組は？

福祉保健部長　現在行っている医療提供体制をまずは進めていく上で、また同じような課題点、問題点が出てこようかと思うので、その知見を踏まえて今後の検討課題になっていこうかと考えている。

市長　将来的な課題として当然視野に入れないといけない。

学校教育について

議員　本市の義務教育の課題の中で、不登校児などの認識は？

市長　非常に重要な話だと思っている。一緒にこの問題は解決していきたいと思う。もちろん教育委員会とも当然一緒になってやっていくという前提で話をしている。

教育長　教育委員会としては、学校に戻ることがゴールではないが、学校復帰及び社会的自立を果たすことを目指して支援を行うことが必要であるという認識をしている。

その他の質問

○ドローン事業について
○一般質問の内容のその後の取扱いに関して



地域医療と学びを支える町(生成AI画像)

質問の様子を動画で見よう

防犯カメラ導入の考えはないか



松永忠次 議員

総務部長 現在、警察4台、市5台設置。防災カメラ10台と学校等に84台つけている。

議員　0歳から2歳までの第1子保育料無償化の考えはないか。また対象者は何名か。

市長　無償化を求める声が強いことは承知しているが、財源等の問題もあり、市長会を通じて、国に要望している。

福祉保健部長　仮に無償化すると、対象が165名で3，400万円程度かかる。

議員　本市の出生数は。

福祉保健部長　令和5年度末149名、令和6年度末160名、令和7年度末157名と、横ばいである。

子育て支援について

市長の基本姿勢について

議員　市民の困りごとは、市長自身が地域に足を運び、市民の声を聞き、職員も現場を確認した上で、迅速に判断し行動する市役所とあるが、現状はどうか。

市長　要望や苦情を受けた場合には、迅速に対応している。

事業系廃棄物の取扱い

議員　令和8年1月以降の事業系廃棄物の収集について、苦情が出ているが。

環境水道部長　事業で出た廃棄物は、市のステーションに持ち込みはできず、事業所による適正な処理が必要。周知期間が短く、説明が不十分であったことは大変申し訳なかった。今後も現場に出向いて丁寧な説明を行っていく。

防災について

議員　避難所である小中学校の冷房設備は。

教育次長　令和15年度をめどに設置していきたい。

県の消防ポンプ操法大会について

議員　市長が激励に行ってなかったと聞いた。代理は出せなかったのか。

市長　他の日程が入っており行けなかった。

副市長　市長が行かれるものと思っていた。代理出席の指示もなかった。代わりに私が出るべきであった。今後は注意してスケジュール管理を指示したい。

議員　嫌な質問かもしれないが、信頼回復のため、行政関係の横のつながりを常に密にして、頑張っていただきたい。

市長に一言、「実るほど頭を垂れる稲穂かな」の言葉を贈ります。

県消防ポンプ操法大会

質問の様子を動画で見よう

南島原市政の守るもの、変えるものは？

市長 市民の生活や命、未来は守り、前例踏襲は変える



田中克彦 議員

「シン・南島原市」の実現に向けた市政運営について（所信表明から）

議員 **これまでの南島原市政について、どのような点を評価し、どのような点を変える必要があると考えているのか。また、守るべきものと変えるべきものとは何か。**

市長 南島原市は豊かな自然や農水産物、観光資源など大きな可能性を持つ一方、その力を十分に引き出せておらず、守るべき市民の生活や命、子どもたちの未来、文化や歴史は守り、前例踏襲で必要性や効果が失われた行政運営は変えていく。

議員 **公約について、実現できない場合は市民に説明するのか。**

市長 公約として掲げたことができなくなれば、市民や議会に説明し、理解を得る必要がある。基本的な考えは変わらない。

議員 **国や県への要望について、南島原市独自の働きかけを強める考えか。**

市長 南島原市の独自性を伝えるため、独自に交渉できる体制をつくりたい。共通する課題については、近隣自治体などとも連携していく。

議員 **市民所得を増やすため、どの程度の期間を見据えて取り組むのか。**

市長 長崎県の市町民経済計算では、本市の人口一人当たりの所得は県内で低い状況にある。雲仙市との差は年間約200億円に及ぶため、10年程度の計画を立て、取り組む必要がある。

議員 **公共交通について、現在の計画を見直す考えはあるか。**

市長 人口減少や運転手不足により、交通手段の確保は大きな課題。チョイソコなどに加え、自動運転を含めた新たな手段も検討し、必要に応じて地域公共交通計画を見直す。

議員 **サテライトオフィス問題について、今後どのように対応するのか。**

市長 早急に対応する。議会終了後などに準備を進め、組織づくりも含めて対処する。また、第三者委員会の報告だけでなく、百条委員会の報告も踏まえて、市として最善の対応を行う。

質問の様子を動画で見よう





南島原市議会Q&A QUESTION AND ANSWER

Question? 市議会議員は、どうして必要ですか？

Answer!

市民の皆さん一人ひとりが、市の大切なことを直接話し合うのは難しいので、選挙で選ばれた議員が、市民の代表として議会で話し合いをして物事を決めます。

Question? 市議会議員は、自分の地域のことだけを考えていればいいの？

Answer!

もちろん地域の声を大切にしながらも、市全体のことを考えて判断することが必要です。議員は、地域の課題と市全体の将来の、両方を考えて活動をしています。

井上修一 委員長

総務文教厚生委員長報告（概要）

・承認1件を承認、議案12件を原案可決、請願2件を採択

【議案第36号】原城跡便益施設条例の制定について

質疑 **思いやり駐車場は16時半で終了となっているが、利用時間外についてルールはあるのか。**

答弁 管理がコントロールできる時間を開業時間として定めており、それ以外の時間は、お客様にお任せする形になる。

（討論はなく、採決の結果、原案可決）

【議案第37号】南島原市原城跡世界遺産センター条例の制定について

質疑 **運営管理はどうなっているのか。**

答弁 指定管理ではなく直営で行い、管理業務を委託する格好になる。

質疑 **開業時間が17時30分迄となっているが、四季を通じて融通は効くのか。**

答弁 開業時間については、条例の中に、状況によってそれを変更することが可能という規定を定めている。

質疑 **入場料千円について、他の施設に比べて高いのではないか　また、年間の料金収入はどれくらいを想定してこの金額にされたのか。**

答弁 昨今の物価高騰の影響を鑑み、近隣施設を参考にし、この料金設定となった。年間の料金収入については、この千円の料金設定で3千万円ほどと見込んでいる。

（討論はなく、採決の結果、原案可決）

【議案第45号】市の境界変更について

質疑 **他にもこういう場所があるか。**

答弁 現在、把握しているのは、この場所だけである。

質疑 **何故、この時期になったのか。**

答弁 過去にもずっと解決に向けて協議、手続を実施されてきて、境界の変更が必要になり、必要書類と図面を県、国に確認をとってもらい、今回、両市の合意のもとに提出することになった。

（討論はなく、採決の結果、原案可決）

【議案第50号】令和8年度南島原市一般会計補正予算（第3号）

〈福祉保健部関係分〉

質疑 **医療提供体制確保事業補助金の具体的な内容は。**

答弁 この事業計画認定申請書が事業承継の形で今年の5月29日に提出された。それを受け、市で書類審査、現地調査を行った結果、事業認定したので、このたび予算として計上した。具体的な内容としては、建物の改修費が990万円、医療機器が2，893万円、合計3，883万円の申請で、補助額は2分の1で、1，941万5千円となる。

（討論はなく、採決の結果、原案可決）

〈その他の案件〉

【承認第4号】専決処分の承認を求めることについて（令和8年度南島原市一般会計補正予算（第2号））

【議案第39号】南島原市原城跡史跡室条例を廃止する条例について

【議案第40号】南島原市有馬キリシタン遺産記念館資料収集検討委員会条例の一部を改正する条例について

【議案第41号】南島原市印鑑条例の一部を改正する条例について

【議案第42号】南島原市税条例等の一部を改正する条例について

【議案第44号】南島原市職員の懲戒手続、及び効果に関する条例の一部を改正する条例について

【議案第46号】南島原市過疎地域持続的発展計画の変更について

【議案第47号】財産の取得について（電話交換システム等の購入）

【議案第49号】口之津小学校校舎空調改修工事請負契約の締結について

（いずれも主な質疑・討論はなく、採決の結果、原案可決）

〈請願〉

【請願第1号】ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2027年度政府予算に係る意見書採択の請願について

【請願第2号】地方財政の充実・強化に関する意見書採択のお願い

（意見、討論はなく、採決の結果、採択）



委員会の様子

酒井光則 委員長

産業建設環境委員長報告（概要）

・議案7件を原案可決、承認2件を承認、認定2件を認定

【承認5号】専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額の決定について）

質疑　事故の後、相手方が先に修理代を払って、後から市が支払うという返答をされたと聞いたが。

答弁　支払期限があったので、市の責任で支払いを行った。今後は誤解を招かないようにしたい。

質疑　事故の再発防止について。

答弁　同乗者による誘導、運転者も窓を開けて確認し、ゆっくり運転するように指導した。

（討論はなく　採決の結果　承認）

【議案第35号】南島原市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について

質疑　これは堂崎港埋立地だけなのか。企業誘致の話があるのか。

答弁　企業誘致の観点から堂崎港埋立地を想定している。現在、企業誘致に手を挙げているところはない。

（討論はなく　採決の結果　原案可決）

【議案第43号】南島原市ごみ処理施設条例を廃止する条例について

質疑　事業系のごみの出し方、個人事業者にはルールが徹底されていないのではないか。

答弁　今後は商工会等を通じてごみの出し方を説明したい。

（討論はなく　採決の結果　原案可決）

【議案第50号】令和8年度南島原市一般会計補正予算（第3号）

質疑　クーポン券について4千円とした考え方は。

〈地域振興部関係〉

答弁　国からの交付金や市の予算も含め検討した結果、4千円に決定した。

質疑　MINAコインは大店舗で多く使われていると聞く。市内の商店への普及は。

答弁　職員が市内の未加入店舗を訪問し、加盟店拡大に取り組む。換金手数料において、市外業者1.9％、市内業者1.5％とし区別している。市内業者に対しても、独自のサービスを行ってもらうことで集客を促し、市としてもその取組を支援をするよう進めている。

〈建設部関係〉

質疑　河川の所有者不明の廃船を処理するそうだが、処理費用の請求はどうするのか。また今後の対応は。

答弁　非常に危険性があるので、廃棄物として今回は市が処理するが、所有者がわかり次第、費用の請求を行っていく。今後廃船があった場合は、所有者の特定を進めていく。

質疑　一度市で処理すると今度はしないのかとなる。再発防止に向けた取組は。

答弁　河川法第75条「河川管理者の監督処分」に基づいて対応し、漁協ならびに関係機関には周知していく。

〈農林水産部関係〉

質疑　有機農業関係の業務委託について、コーディネーターに何を求めるのか。

答弁　コーディネーターである地域おこし協力隊員に、新規就農者・有機農業者と市の橋渡しをお願いしたい。

（討論はなく、採決の結果　原案可決）

【認定第1号】令和7年度南島原市水道事業会計決算の認定について

質疑　未収金が3，300万円程あるが未収金回収の取組について

答弁　まず本人に督促の電話をしたり、各家庭を夜間に訪問したりして徴収を行っている。それでも無理なときは給水停止の措置を行っている。

質疑　漏水件数が増加しているが、個別の修理或いは路線全体の布設替え等　今後の計画は。

答弁　今回の熊本地震による漏水が多く発生した。今後の漏水対策について、地区ごとに合わせていくのか。独立採算であるので、整備計画等を煮詰めながらやっていきたい。

（討論はなく、採決の結果　認定）

〈その他の案件〉

【承認4号】専決処分の承認を求めることについて（令和8年度南島原市一般会計補正予算（第2号））

【議案第38号】南島原市有馬キリシタン遺産記念館条例を廃止する条例について

【議案第48号】字の区域の変更について

【議案第51号】令和8年度南島原市水道事業会計補正予算（第2号）

【議案第52号】令和8年度南島原市下水道事業会計補正予算（第1号）

【認定第2号】令和7年度南島原市下水道事業会計決算の認定について

（いずれも、質疑・討論はなく、採決の結果、原案可決）



委員会の様子

令和８年 第２回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
同意第1号	教育委員会委員の任命について	令和8年9月1日	不同意
同意第2号	監査委員の選任について	令和8年9月1日	同意
報告第11号	放棄した債権の報告について	令和8年9月7日	受理
報告第12号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和8年9月7日	受理
報告第13号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和8年9月7日	受理
報告第14号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和8年9月7日	受理
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和８年度南島原市一般会計補正予算（第２号））	令和8年9月17日	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額の決定について）	令和8年9月17日	承認
議案第35号	南島原市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について	令和8年9月17日	原案可決
議案第36号	原城跡便益施設条例の制定について	令和8年9月17日	原案可決
議案第37号	南島原市原城跡世界遺産センター条例の制定について	令和8年9月17日	原案可決
議案第38号	南島原市有馬キリシタン遺産記念館条例を廃止する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第39号	南島原市原城跡史跡室条例を廃止する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第40号	南島原市有馬キリシタン遺産記念館資料収集検討委員会条例の一部を改正する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第41号	南島原市印鑑条例の一部を改正する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第42号	南島原市税条例の一部を改正する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第43号	南島原市ごみ処理施設条例を廃止する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第44号	南島原市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について	令和8年9月17日	原案可決
議案第45号	市の境界変更について	令和8年9月17日	原案可決
議案第46号	南島原市過疎地域持続的発展計画の変更について	令和8年9月17日	原案可決
議案第47号	財産の取得について（電話交換システム等購入）	令和8年9月17日	原案可決
議案第48号	字の区域の変更について	令和8年9月17日	原案可決
議案第49号	口之津小学校校舎空調改修工事請負契約の締結について	令和8年9月17日	原案可決
議案第50号	令和８年度南島原市一般会計補正予算（第３号）	令和8年9月17日	原案可決
議案第51号	令和８年度南島原市水道事業会計補正予算（第２号）	令和8年9月17日	原案可決
議案第52号	令和８年度南島原市下水道事業会計補正予算（第１号）	令和8年9月17日	原案可決
認定第1号	令和７年度南島原市水道事業会計決算の認定について	令和8年9月17日	認定
認定第2号	令和７年度南島原市下水道事業会計決算の認定について	令和8年9月17日	認定
請願第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2027年度政府予算に係る意見書採択の請願について	令和8年9月17日	採択
請願第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書採択のお願い	令和8年9月17日	採択
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和8年9月17日	答申(適任)
発議第3号	「少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書」の提出について	令和8年9月17日	原案可決
発議第4号	「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出について	令和8年9月17日	原案可決
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和8年9月17日	決定

令和８年 第２回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
議案番号	議決結果	明島章也	小田原あや	寺沢佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	末続浩二郎	酒井光則	田中次廣	髙木和恵	吉田幸一郎	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	田中克彦
同意第１号	不同意	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
同意第２号	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	―	○	○	○	×	×	○	○
議案第37号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第38号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第40号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第50号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

○：賛成　×：反対　―：除斥

賛否討論

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【議案第37号】南島原市原城跡世界遺産センター条例の制定について

〔反対討論〕世界遺産センターの建設について、これまでも懸念を示して反対してきた。今回の条例制定についても、質問回数の制限により、慎重審議ができなかったので、後日、担当者に詳しく説明を求めた。以前は、指定管理制度を予定していたものの応募がなく、市の直営となったと聞いた。入館料収入として約３千万円を見込んでいるが、運営自体は市がして、ガイダンスの管理は観光協会に委託をし、樹木の剪定は入札を行うとなると、維持管理費が３千万円を超えるのではないか。この世界遺産センターには初めから懸念を持っていたが、観光客が14万人来る前提で、記念館を廃止して、移転するとのことだったので、私はどうしても納得がいかない。

〔賛成討論〕維持費や14万人など、最初に数字を上げて想定されることは確かに非常に大事だと私は思う。そのような中で、この施設に対する市民の意見は、１００％反対ではなく、私の耳には賛成という意見も届いており、市の目玉の施設にするために、一旦この条例を制定して、14万人と言わず20万人30万人と集めるような施設になるための考えを持って行えればと思う。否定することも大事だが、前を向いて、市のため、発展のために考えていきたいと思う。

【議案第38号】南島原市有馬キリシタン遺産記念館条例を廃止する条例について

〔反対討論〕来年３月に世界遺産センターが開館すればキリシタン記念館の条例は廃止になると思うが、何で今上程されるのか。まだ記念館は現在あるので、今、この条例を廃止することには私は反対である。

〔賛成討論〕９月１日提出のこの条例は令和８年12月29日から施行するとなっている。この後、展示品等の移動や整理する時間が来年３月まで３か月間は必要だと私は認識しているので賛成する。

【議案第50号】令和８年度南島原市一般会計補正予算（第３号）

〔反対討論〕２点挙げて反対したい。一つは世界遺産センターの予算が上がっているため反対。もう一つは、安心な医療体制の確保推進事業について、令和７年度から始まった事業であるが、なぜ、当初予算に上がっていなかったのか、納得できる説明がない。今後も継続した補助金であるか分からないが、なぜ今回の補正でこの補助金だけの計上なのか、その辺で納得していない。

〔賛成討論〕令和８年度一般会計補正予算第３号は、補正額５億６，９７８万５千円を追加し、補正後の一般会計総額を３３７億４，００３万円とするものである。前年度と比較して6.5％減の緊縮傾向にありながらも、物価高騰に直面する市民生活へ地域基盤環境、教育環境の整備、そして未来を見据えた健全な財政規律の堅持の３点を高い次元で両立させた適正な予算構成となっている。

なお、本補正予算の執行に当たり、今後の持続可能な自治体運営の観点から、以下の３点について配慮を徹底していただくことを強く要望する。一、経済施策の効果検証と市民生活への普及。二、公共施設改善における予防保全型への移行。三、将来を見据えた、積立てルールの明確化。以上、本補正予算は、健全な自立財政の自律を堅持しながら、住民福祉の向上と地域経済の活性化を確実に舵取りするものであり、早期執行が必要不可欠であると確信している。

全国市議会議長会表彰および九州市議会議長会感謝状

議員表彰20年以上

吉田幸一郎議員が市議会議員として、20年以上にわたって市政発展にご尽力されていることに対し、全国市議会議長会の特別表彰を受賞されました。

また、九州市議会議長会の監事を務められたことにより感謝状を授与されました。

９月１日議場において、中村議長より伝達表彰が行われました。



Training Report

《長崎県市議会議員研修レポート》

８月21日、長崎県市議会議長会主催「地方議員のための安全なSNS発信と生成AI活用」と題した議員研修会が開催され、県内の市議会議員約250名が参加しました。（本市からの参加者は議員10名）

講師は議会事務局実務研究会会員で三重県鳥羽市職員の北村純一氏。地方議会で初めてSNSを導入し、本会議や常任委員会等のライブ配信を行い、議会を「見える化」した第一人者です。


〈市議会議員研修会〉

研修内容は、議員のSNS及び生成AIの不祥事例の分析と教訓、SNSの特性や炎上対応、投稿時の注意点など議員として必要最低限知っておくべき内容ばかりでした。

また生成AIの活用例として、ひとつの考えに対して視点を変えた多角的な意見の提案、質疑の論点整理、議事録の文字起こしや要約などが挙げられていました。しかしながら、どんなに優れたAIであっても方言への対応はまだまだ難しいようです。

南島原市を視察されました

鹿児島県議会の皆様

■視　察　日：令和8年4月24日㈮
■市議会名：鹿児島県議会
■委員会(会派)：島原・天草・長島連絡道路整備促進議員連盟(会派)
■視察内容：「島原・天草・長島連絡道路」建設促進に関する取り組みについて



兵庫県議会の皆様

■視　察　日：令和8年5月27日㈬
■市議会名：兵庫県議会
■視察内容：有機農業に関する取組内容と現状について



人事案件

監査委員

（令和8年9月1日から令和12年6月13日）



田中　次廣 氏（南有馬町）

人権擁護委員

（令和9年1月1日から令和11年12月31日）



林田　規行 氏（加津佐町）

第４回定例会は令和8年12月4日㈮開会の予定です

編集後記。

新市長就任後、初めての定例会となりました。議場では、市政の新たな方向性をはじめ、人口減少対策、産業振興、子育て・教育、医療・介護、地域交通、防災、道路整備など、市民生活に直結する幅広い課題について活発な議論が交わされました。

議会だよりは、議会で何が話し合われ、どのような考えが示されたのかを、市民の皆さまに分かりやすくお伝えする大切な架け橋です。限られた紙面ではありますが、より読みやすく、身近に感じていただける広報紙となるよう、広報委員一同、工夫を重ねてまいります。

市政や議会は、決して遠いものではありません。日々の暮らしや地域の未来につながっています。本紙をきっかけに、議会への関心を深め、皆さまの声をお寄せいただければ幸いです。これからも、開かれた議会と、伝わる議会だよりを目指してまいります。

議会広報編集特別委員会
委員長　日向　栄司

議会広報 編集特別委員会

委員長　日向　栄司
委　員　明島　章也
委　員　井上　修一
委　員　田中　克彦
副委員長　末続浩二郎
委　員　小田原あや
委　員　酒井　光則

〈発行責任者〉
議　長　中村　哲康

▼お問い合わせ▲
☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係までお願いします。
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1
☎ 0957-73-6611
メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp

VEGETABLE OIL INK
UD FONT by MORISAWA